

令和6年度 本郷小中学校 学校評価アンケート結果（後期）

項目	U	領域	観 点	評 価 内 容	学校運営協議会		保護者		児童生徒		教職員		全体	
					10月	1月	10月	1月	10月	1月	10月	1月	10月	1月
1	愛 コ ニ ツ ト	生 徒 指 導 ・ 環 境 整 備 ・ 道 徳 ・ 健 康 安 全 等	学校安全環境整備	小中学校は、校内（教室・廊下等）および学校周辺の環境整備がなされている。	3.4	3.4	3.7	3.8	3.3	3.5	3.3	3.5	3.5	3.6
2			基本的生活習慣〔挨拶〕	児童生徒は、進んで明るく元気な挨拶をしている。	3.4	3.2	3.6	3.5	3.1	3.3	3.1	3.4	3.3	3.4
3			規範意識友達との協力	児童生徒はきまりを守り、友達と協力して仲良く学校生活を送っている。（かんばり活動・小中の交流：昼休み・合同レク）	3.3	3.5	3.6	3.5	3.5	3.5	3.2	3.5	3.5	3.5
4			児童生徒理解教育相談	小中学校は、児童生徒理解、いじめの未然防止や早期発見に努め、教育相談を行う等学校組織として対応していることができる。	3.5	3.5	3.5	3.5	3.4	3.6	3.5	3.8	3.6	3.6
5			健康保持体力向上	小中学校は、体育の授業開始時の継続的な取組や、家庭と連携した取組をとおして、体力の向上に努めている。	3.2	3.2	3.6	3.4	3.0	3.4	3.4	3.5	3.3	3.4
6	夢 コ ニ ツ ト	学 力 向 上 ・ 研 修 ・ 本 郷 学 ・ 情 報 教 育 等	基本的な学習習慣	児童生徒は、姿勢良く集中して授業を取り組んでいる。（ゲーベタイン・聞き方あいうえお・話しかけくけこ等）	3.2	3.3	3.7	3.2	3.1	3.1	3.2	3.3	3.4	3.2
7			授業改善	小中学校は、ユニット型研修を充実させて、常に授業改善をこころがけ、わかる授業づくりに取り組んでいる。（主体性・友達と関わり・深く考える）	3.5	3.5	3.6	3.5	3.4	3.6	3.4	3.7	3.5	3.6
8			個に応じた指導特別支援教育	小中学校は、小規模校の長所を生かし、ICTを活用しながら、一人ひとりの子どもの能力に応じた、きめ細かい指導をしている。	3.3	3.6	3.4	3.4	3.6	3.5	3.4	3.5	3.5	3.5
9			本郷学キャリア教育	小中学校は、本郷の歴史・環境・人材を生かし、地域と結びついた学習活動を進めている。（本郷学・お話しリレーin本郷等）	3.2	3.5	3.6	3.6	3.4	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5
10			情報発信	小中学校の様子は、学校だより、学級だよりやホームページでよく知ることができる。	3.6	3.6	3.6	3.4	3.8	3.6	3.6	4.0	3.8	3.7
11	語 り コ ニ ツ ト	教 育 課 程 ・ 学 校 行 事 ・ ボ ラン ティ ア 活 動 等	地域貢献	小中学校は、地域との交流を活発に行い、地域行事への参加やボランティア活動に積極的に参加し、地域貢献をすすめている。	3.4	3.5	3.8	3.6	3.4	3.3	3.8	3.7	3.6	3.5
12			地域連携	小中学校は、地域と連携して、作業の効率化や学び・指導の充実を図っている。（ほんごうっ子応援隊・ゲストティーチャー等）	3.3	3.5	3.7	3.6	3.9	3.7	3.5	3.6	3.7	3.6
13			学校行事	小中学校のいろいろな小中合同の行事（入学式・始業式・卒業式・運動会・文化祭等）によって、児童生徒はしっかりと成長している。	3.5	3.5	3.8	3.6	3.8	3.6	3.5	3.8	3.8	3.6
14			外国語活動	児童生徒は、国際交流支援員（ジェイクス）やALT（サイラス）との交流をとおして英語に親しみ、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が育っている。	3.4	3.5	3.7	3.6	3.1	3.5	3.6	3.8	3.5	3.6
15			心の教育 道徳教育	小中学校は、道徳教育を中心にして、「生き方について考え、自分の目標に向かって挑戦する姿勢」を育てている。	3.1	3.4	3.5	3.5	3.3	3.4	3.2	3.5	3.4	3.4
16	今 後 の 取 組	小 中 一 貫 教 育 ・ や ま ぐ ち 型 地 域 連 携 教 育 人 材 育 成 ・ 業 務 改 善	小中一貫教育（意義）	小中一貫教育への取組は、本郷の活力を促進することに役立っている。	3.3	3.2	3.7	3.6	3.3	3.5	3.4	3.6	3.5	3.5
17			小中一貫教育（意欲）	小中学校は、相互に協力して9ヶ月年の一貫教育に熱心に取り組んでいる。	3.2	3.5	3.7	3.6	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5	3.5
18			小中一貫教育（方法）	小中学校は、「乗り入れ授業」「ティームティーチング」「合同行事」等をとおして小中一貫教育が効果的に行われている。	3.5	3.5	3.7	3.6	3.7	3.6	3.5	3.7	3.7	3.6
19			地域協育ネット	小中学校は、地域ぐるみで児童生徒を見守り支援する「やましろ本郷KIZUNAネット」とともに積極的に活動を推進している。	3.4	3.5	3.6	3.5	3.8	3.8	3.6	3.4	3.7	3.6
20			人材育成	ユニット型研修やユニットミッションなどの小中合同の取組等を通して、授業力の向上やOJTの推進が図られている。	3.3	3.3					3.2	3.3	3.3	3.3
21			業務改善	業務時間の管理や指導・助言をはじめ、ICT等の活用や、資料の事前配布による会議時間の短縮、校務の見直し等、業務改善が図られている。							3.5	3.4	3.5	3.4

緑色・・・3.0以上の伸び

黄色・・・3.0以下の下落

全体として、毎日のようにHPで情報発信を行っていることで、学校の様子や保護者にも伝わってきていているところが、後期の上昇へとつながったと思われる。

一方で、授業中の姿勢のようなHPに掲載しにくいような内容については、学校公開日で実際に児童・生徒たちの様子を観ていただくことが必要と思われる。ユニット研修での、地域の方々の参加が増えるように、さまざまな機会を通じて、宣伝をすることで、学校へ来ていただく方を1人でも多くしたい。

【愛ユニット】

【項目2：基本的生活習慣（挨拶）】について

・前期の結果の課題であったが、毎朝の見守り隊の方々のご協力もあり、地道に伸びているように思われる。学力向上の面からも、授業中のあいさつや姿勢などとも絡めながら、引き続き取り組んでいきたい。

【心の教育・道徳教育について】

・毎時間の保健体育の授業でのドラえもん体操や、学校運営協議会の場でのどらえもん体操の体験などを通し、児童・生徒たちが体力向上への課題意識をもち、毎時間の授業で取り組んでいることの積み重ねが、成果に表れている。今後も、PTAと協力しながら、体力向上に向けて、家庭と連携した取組の充実を図りたい。

【語りユニット】

【項目15：心の教育・道徳教育について】

・今年度も3学期に、道徳の授業に、地域の方々に参加をしていただき、生徒や教師と意見交換する場を設けることができた。道徳的価値について、生徒の考えるを深めるために、非常に有効であった。生徒が少ない分、地域の方々にも参考をしていただき、今後も、心の教育に力を入れていきたい。